



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

東

上場会社名 サイボー株式会社

上場取引所

コード番号 3123

URL <https://www.saibo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 飯塚 榮一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部

(氏名) 白田 浩二

TEL 048-267-5151

財務部長兼経理部長

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日

配当支払開始予定日

2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	10,349	0.5	992	23.1	1,347	8.1	1,067	24.1
2025年3月期	10,297	△9.8	806	△18.4	1,247	△12.2	859	△9.1

(注) 包括利益 2026年3月期 2,129百万円(143.1%) 2025年3月期 876百万円(△49.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	82.93	82.75	5.7	3.2	9.6
2025年3月期	65.84	65.78	4.9	2.9	7.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 296百万円 2025年3月期 438百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	42,895	21,922	45.4	1,534.77
2025年3月期	41,947	20,131	42.3	1,376.47

(参考) 自己資本 2026年3月期 19,483百万円 2025年3月期 17,735百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,094	△1,232	△1,152	3,400
2025年3月期	2,371	△627	△1,482	3,682

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	207	24.3	1.2
2026年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00	217	20.5	1.2
2027年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00		23.3	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,606	△15.2	461	△31.5	559	△28.7	525	△33.1	41.36
通 期	9,589	△7.4	1,027	3.5	1,201	△10.9	981	△8.1	77.28

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	13,600,000株	2025年3月期	13,600,000株
2026年3月期	905,321株	2025年3月期	715,321株
2026年3月期	12,865,904株	2025年3月期	13,056,093株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,994	△4.8	813	26.8	913	57.5	908	206.2
2025年3月期	7,345	△18.2	641	△26.0	580	△44.2	296	△55.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	70.62	70.46
2025年3月期	22.73	22.71

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	35,309	14,575	41.3	1,147.97
2025年3月期	34,544	13,155	38.1	1,020.73

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,573百万円 2025年3月期 13,151百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調にある一方で、諸物価の上昇や金利・為替の変動による個人消費や企業活動に及ぼす影響、さらには中東情勢の緊迫化に伴う原油高等の懸念材料も加わり、国内景気は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおける事業環境は、繊維事業では、企業向けユニフォームのモデルチェンジ需要の増勢や、熱中症対策ウェアなどの機能製品やプリント加工事業の受注が堅調に推移しましたが、海外からの製品等仕入れにおいて、為替変動及び原材料や物流費高騰の影響を受ける等のマイナス材料に加え、一部取扱品における需要の低迷により厳しい事業活動となりました。なお、刺繍レースを扱うフロリア㈱は、業績改善に努めてまいりましたが、当社グループ全体の経営基盤の強化や経営資源の効率化を図る観点から、9月30日をもって事業撤退・解散し、昨年末に清算終了となりました。

不動産活用事業は、賃貸物件である大型商業施設「イオンモール川口前川」、「イオンモール川口」や病院施設等からの安定した賃貸収入を維持しており、引き続き営業収益の安定化が図られております。

この結果、当連結会計年度の売上高は10,349百万円（前期比0.5%増）となりました。営業利益は992百万円（前期比23.1%増）となり、経常利益は1,347百万円（前期比8.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、一部の貸倒引当金がスケジューリング可能となり、当該一時差異の回収が見込まれる部分について法人税等調整額（益）を計上したことから、1,067百万円（前期比24.1%増）となりました。

事業別セグメントの概況は次のとおりであります。なお、「その他」に含まれていた「インテリア施工事業」について量的な重要性が増したため、第2四半期連結会計期間から報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

① 繊維事業

マテリアル部は、環境対応商品のポリエステルバイオ糸や機能性原糸が拡販できたものの、既存取扱い原糸販売先の生産調整及び円安による販売価格上昇の影響を受けたことや、新たに取扱いを始めた防災用テント等アウトドア関連で出荷が振るわなかったことから減収となりました。なお、前期までのアウトドア部は、当期より当部門の一事業として組織変更しております。

アパレル部は、販売先への価格転嫁が順調に進んだことや暑熱対策商品の販売が好調であったこと、また企業向けユニフォームの追加受注があり増収となりましたが、一部のユニフォームにおいて営業循環過程から外れた棚卸資産の評価減を行ったことから減益となりました。

プリント加工品の製造・販売を行うサイボークリエイト㈱は、主力取引先の受注は堅調に推移しましたが、前期にあった大型受注案件がなく、工場の労務費や原材料コストが増加し減収減益となりました。

糸糊付加工を営む日宇産業㈱は、織布の受注が安定している一方、サイジング受注が減少したことで工場稼働率が低下し減収減益となりました。

この結果、繊維事業の売上高は4,977百万円（前期比9.1%減）、営業損失は138百万円（前期は特定の取引先に対する貸倒引当金を計上したことから320百万円の営業損失）となりました。

② 不動産活用事業

不動産活用事業は、「イオンモール川口前川」が近隣の大型商業施設に比べ回遊型ショッピングが楽しめ、お客様の利便性と近隣住民の生活環境にあった専門店選びが評価されております。また「イオンモール川口」は、開店から5年目を迎え近隣住民生活の一部として受け入れられており、病院施設等と併せ地域インフラとして定着し、ともに売上及び収益の安定化に寄与しております。なお、前期に比べ「イオンモール川口前川」等の修繕費用が増加したことにより減益となりました。

この結果、不動産活用事業の売上高は3,735百万円（前期比0.6%減）、営業利益は1,009百万円（前期比6.2%減）となりました。

③ ゴルフ練習場事業

埼玉興業㈱が営む川口・黒浜・騎西の各グリーンゴルフ練習場は、練習場で使用可能なポイント制度を廃止し、契約負債として認識していたポイント相当額を収益に計上したことから増収となったものの、強風等の天候の影響や設備改修の要因に加え、生活物価上昇による利用者の抑制的な消費行動により入場者数が減少し減益となりました。

この結果、ゴルフ練習場事業の売上高は933百万円（前期比0.8%増）、営業利益は12百万円（前期比59.9%減）となりました。

④ インテリア施工事業

神根サイボー㈱のインテリア施工事業は、大型物件の受注獲得により大幅な増収となり、前期と比べ採算性が向上し増益となりました。

この結果、インテリア施工事業の売上高は1,294百万円（前期比70.8%増）、営業利益は141百万円（前期比213.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末に比べ947百万円増加して42,895百万円となりました。これは主に現金及び預金や商品及び製品の減少、有形固定資産の減価償却が進んだこと等により減少したものの、土地の取得や投資有価証券が株価上昇により増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ843百万円減少して20,973百万円となりました。これは主に繰延税金負債が増加したものの、未払法人税等や長期借入金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,790百万円増加して21,922百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ282百万円減少して3,400百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は前連結会計年度末に比べ277百万円減少して2,094百万円となりました。これは主に仕入債務が増加したものの、貸倒引当金の減少、売上債権の増加額が減少、棚卸資産の減少額が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は前連結会計年度末に比べ605百万円増加して1,232百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出が減少したものの、有形固定資産の取得による支出が増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は前連結会計年度末に比べ329百万円減少して1,152百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が減少したこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率	35.7%	38.1%	39.5%	42.3%	45.4%
時価ベースの自己資本比率	13.2%	13.6%	15.9%	14.6%	18.9%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	8.2年	6.6年	6.2年	5.4年	5.8年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	19.7倍	23.6倍	24.6倍	27.3倍	25.8倍

(注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、借入金を対象としております。また、利払いについては当該有利子負債に係る利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済は、企業収益や雇用環境の底堅さを背景に緩やかな回復基調で推移しておりますが、金融政策の正常化動向や資源価格の変動、地政学リスクの長期化など、経済環境の先行きには不確実性が高まっております。

このような状況のもと当社グループは「繊維事業の高付加価値領域の育成・拡充」、「不動産活用事業の安定収益基盤の維持・強化」、「各事業における新たな取組みへの挑戦」に向け、グループ全体としてより付加価値の高い商品やサービスへシフトし、収益力の強化を図ってまいります。

次期の連結業績は、繊維事業において、ユニフォームやプリント加工等の受注は増加を見込むものの、レース事業の撤退やマテリアル部門の一部取扱品の終了に加え、インテリア施工事業において、当期寄与した大口受注案件が剥落すること等により、売上高は当期に比べ減少する見込みであります。収益面は、繊維事業では当期において計上した棚卸資産の評価減がなく、また各事業の改善が見込まれるものの、持分法による投資利益の減少や、当期に計上した法人税等調整額（益）の要因がなくなり、当期に比べ減益となる見通しであります。

次期の連結通期業績予想は、売上高9,589百万円、営業利益1,027百万円、経常利益1,201百万円、親会社株主に帰属する当期純利益981百万円を見込んでおります。

なお、セグメント別売上高は次のとおりです。

繊維事業	4,934百万円
不動産活用事業	3,746百万円
ゴルフ練習場事業	882百万円
インテリア施工事業	540百万円
全社又は消去	△514百万円

上記業績予想の算定においては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって通期連結業績の見通しとは異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,917,933	3,639,803
受取手形、売掛金及び契約資産	1,004,849	1,068,286
有価証券	36,444	-
商品及び製品	1,362,799	970,171
仕掛品	12,533	5,211
原材料及び貯蔵品	96,845	89,968
その他	126,677	178,096
貸倒引当金	△102	△75
流動資産合計	6,557,981	5,951,461
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,844,915	37,074,124
減価償却累計額	△17,044,306	△18,169,706
建物及び構築物（純額）	19,800,608	18,904,418
機械装置及び運搬具	53,462	80,997
減価償却累計額	△43,936	△53,300
機械装置及び運搬具（純額）	9,525	27,696
工具、器具及び備品	587,848	582,766
減価償却累計額	△491,814	△513,415
工具、器具及び備品（純額）	96,033	69,351
土地	8,152,548	8,956,569
リース資産	327,596	329,544
減価償却累計額	△118,343	△152,167
リース資産（純額）	209,252	177,377
建設仮勘定	25,800	24,200
有形固定資産合計	28,293,769	28,159,612
無形固定資産	3,163	2,363
投資その他の資産		
投資有価証券	6,601,304	8,137,414
繰延税金資産	95,134	70,045
その他	1,005,688	1,128,327
貸倒引当金	△609,149	△553,817
投資その他の資産合計	7,092,978	8,781,969
固定資産合計	35,389,911	36,943,946
資産合計	41,947,893	42,895,408

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483,671	-
買掛金	-	479,181
電子記録債務	-	58,590
1年内返済予定の長期借入金	757,950	747,370
未払法人税等	221,605	83,161
賞与引当金	78,425	77,105
役員賞与引当金	7,000	6,000
その他	814,650	746,324
流動負債合計	2,363,302	2,197,734
固定負債		
長期借入金	12,122,153	11,374,783
役員退職慰労引当金	160,790	158,133
退職給付に係る負債	201,204	201,827
長期預り保証金	5,594,343	5,605,901
資産除去債務	909,025	914,925
繰延税金負債	262,089	370,225
その他	203,285	149,499
固定負債合計	19,452,891	18,775,296
負債合計	21,816,194	20,973,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,402,000	1,402,000
資本剰余金	825,348	825,348
利益剰余金	14,306,038	15,166,593
自己株式	△431,391	△560,645
株主資本合計	16,101,994	16,833,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,371,416	2,168,508
繰延ヘッジ損益	175,411	302,368
退職給付に係る調整累計額	86,615	179,287
その他の包括利益累計額合計	1,633,443	2,650,164
新株予約権	3,629	2,793
非支配株主持分	2,392,630	2,436,122
純資産合計	20,131,698	21,922,377
負債純資産合計	41,947,893	42,895,408

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	10,297,819	10,349,902
売上原価	7,596,111	7,889,119
売上総利益	2,701,707	2,460,783
販売費及び一般管理費	1,895,685	1,468,737
営業利益	806,022	992,045
営業外収益		
受取利息	530	1,765
受取配当金	102,123	140,868
持分法による投資利益	438,016	296,346
その他	24,382	27,462
営業外収益合計	565,053	466,443
営業外費用		
支払利息	91,734	86,288
固定資産除却損	14,106	12,305
その他	18,100	12,252
営業外費用合計	123,941	110,846
経常利益	1,247,134	1,347,642
特別利益		
固定資産売却益	-	67,015
新株予約権戻入益	740	1,280
特別利益合計	740	68,295
特別損失		
減損損失	-	114,222
固定資産除却損	-	169,000
工場閉鎖損失	36,915	-
特別損失合計	36,915	283,222
税金等調整前当期純利益	1,210,958	1,132,714
法人税、住民税及び事業税	426,426	279,651
法人税等調整額	△111,104	△256,773
法人税等合計	315,321	22,878
当期純利益	895,637	1,109,836
非支配株主に帰属する当期純利益	36,084	42,832
親会社株主に帰属する当期純利益	859,552	1,067,004

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	895,637	1,109,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,595	728,296
繰延ヘッジ損益	72,941	126,956
持分法適用会社に対する持分相当額	△55,808	164,860
その他の包括利益合計	△19,462	1,020,112
包括利益	876,174	2,129,949
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	840,932	2,083,726
非支配株主に係る包括利益	35,242	46,223

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,402,000	825,348	13,655,898	△338,694	15,544,552
当期変動額					
剰余金の配当			△209,306		△209,306
親会社株主に帰属する当期純利益			859,552		859,552
自己株式の取得				△95,600	△95,600
自己株式の処分			△105	2,902	2,797
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	650,139	△92,697	557,442
当期末残高	1,402,000	825,348	14,306,038	△431,391	16,101,994

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	1,481,355	102,470	68,237	1,652,063	4,291	2,360,120	19,561,027
当期変動額							
剰余金の配当							△209,306
親会社株主に帰属する当期純利益							859,552
自己株式の取得							△95,600
自己株式の処分							2,797
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△109,939	72,941	18,377	△18,620	△661	32,510	13,228
当期変動額合計	△109,939	72,941	18,377	△18,620	△661	32,510	570,671
当期末残高	1,371,416	175,411	86,615	1,633,443	3,629	2,392,630	20,131,698

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,402,000	825,348	14,306,038	△431,391	16,101,994
当期変動額					
剰余金の配当			△206,210		△206,210
親会社株主に帰属する当期純利益			1,067,004		1,067,004
自己株式の取得				△134,200	△134,200
自己株式の処分			△238	4,946	4,708
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	860,555	△129,253	731,301
当期末残高	1,402,000	825,348	15,166,593	△560,645	16,833,296

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	1,371,416	175,411	86,615	1,633,443	3,629	2,392,630	20,131,698
当期変動額							
剰余金の配当							△206,210
親会社株主に帰属する当期純利益							1,067,004
自己株式の取得							△134,200
自己株式の処分							4,708
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	797,092	126,956	92,672	1,016,721	△836	43,491	1,059,376
当期変動額合計	797,092	126,956	92,672	1,016,721	△836	43,491	1,790,678
当期末残高	2,168,508	302,368	179,287	2,650,164	2,793	2,436,122	21,922,377

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,210,958	1,132,714
減価償却費	1,412,531	1,395,037
減損損失	-	114,222
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	391,116	△55,358
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,425	△1,319
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	△1,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,582	623
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△53,848	△2,657
受取利息及び受取配当金	△102,654	△142,634
支払利息	91,734	86,288
持分法による投資損益 (△は益)	△438,016	△296,346
売上債権の増減額 (△は増加)	486,559	△8,105
棚卸資産の増減額 (△は増加)	577,763	406,827
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,031,485	54,100
その他	342,353	△184,039
小計	2,905,856	2,498,354
利息及び配当金の受取額	102,881	142,861
利息の支払額	△91,734	△86,288
法人税等の支払額	△545,833	△460,823
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,371,169	2,094,103
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	73,375	20,784
有形固定資産の取得による支出	△415,909	△1,204,305
固定資産の除却による支出	△8,751	△114,500
有形固定資産の売却による収入	22	72,037
投資有価証券の取得による支出	△253,882	△28,532
投資有価証券の売却による収入	28,314	25,900
定期預金の増減額 (△は増加)	△96,000	△4,242
貸付けによる支出	-	△2,500
貸付金の回収による収入	-	243
その他	45,525	2,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△627,306	△1,232,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	230,000	230,000
短期借入金の返済による支出	△260,000	△230,000
長期借入れによる収入	30,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,117,853	△757,950
自己株式の取得による支出	△95,600	△134,200
配当金の支払額	△209,306	△206,210
非支配株主への配当金の支払額	△2,732	△2,732
ストックオプションの行使による収入	2,640	4,616
その他	△60,019	△56,458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,482,870	△1,152,934
現金及び現金同等物に係る換算差額	395	9,206
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	261,388	△282,372
現金及び現金同等物の期首残高	3,421,239	3,682,627
現金及び現金同等物の期末残高	3,682,627	3,400,254

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、セグメント情報においては、「繊維事業」「不動産活用事業」「ゴルフ練習場事業」「インテリア施工事業」を報告セグメントとしております。

「繊維事業」は、繊維品の製造販売を行っており、「不動産活用事業」は、商業施設・その他不動産の賃貸及びビルメンテナンスの運営を行っており、「ゴルフ練習場事業」は、ゴルフ練習場の運営を行っております。

第2四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「インテリア施工事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。「インテリア施工事業」は、不動産に係る内装工事等を行っております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

セグメント間の内部取引における価格は、外部顧客との取引価格に準じております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	繊維	不動産活用	ゴルフ練習場	インテリア施工	
売上高					
外部顧客への売上高	5,477,678	3,490,928	926,067	403,143	10,297,819
セグメント間の内部売上高又は振替高	347	268,528	—	354,841	623,717
計	5,478,026	3,759,457	926,067	757,984	10,921,536
セグメント利益又は損失(△)	△320,886	1,076,559	30,328	45,310	831,311
セグメント資産	2,997,650	25,121,918	2,608,476	733,894	31,461,940
その他の項目					
減価償却費	90,786	1,212,128	107,240	2,374	1,412,531
有形固定資産及び無形固定資産の増加額(注)	5,800	351,069	58,691	—	415,560

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する除去費用を含めておりません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	繊維	不動産活用	ゴルフ練習場	インテリア施工	
売上高					
外部顧客への売上高	4,977,230	3,489,664	933,793	949,213	10,349,902
セグメント間の内部売上高又は振替高	444	245,866	—	345,535	591,846
計	4,977,674	3,735,531	933,793	1,294,749	10,941,749
セグメント利益又は損失(△)	△138,677	1,009,623	12,168	141,857	1,024,972
セグメント資産	2,541,984	25,406,938	2,493,031	829,330	31,271,284
その他の項目					
減価償却費	86,911	1,196,432	108,452	3,240	1,395,037
有形固定資産及び無形固定資産の増加額（注）	37,800	1,239,573	101,998	2,132	1,381,505

（注）有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する除去費用を含めておりません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,921,536	10,941,749
セグメント間取引消去	△623,717	△591,846
連結財務諸表の売上高	10,297,819	10,349,902

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	831,311	1,024,972
セグメント間取引消去	△25,289	△32,926
連結財務諸表の営業利益	806,022	992,045

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,461,940	31,271,284
全社資産（注）	10,485,953	11,624,123
連結財務諸表の資産合計	41,947,893	42,895,408

（注）全社資産は主に余資運用資金（現金及び預金・有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額(注) 1		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	1,412,531	1,395,037	—	—	1,412,531	1,395,037
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 2	415,560	1,381,505	349	9,749	415,909	1,391,254

(注) 1 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、管理部門及び全社に属する設備投資額であります。

2 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する除去費用を含めておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
イオンモール(株)	3,106,703	繊維、不動産活用及びインテリア施工

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
イオンモール(株)	3,640,889	繊維、不動産活用及びインテリア施工

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	繊維	不動産活用	ゴルフ練習場	インテリア施工	全社・消去	合計
減損損失	—	—	114,222	—	—	114,222

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,376.47円	1,534.77円
1株当たり当期純利益	65.84円	82.93円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	65.78円	82.75円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	859,552	1,067,004
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	859,552	1,067,004
普通株式の期中平均株式数(株)	13,056,093	12,865,904
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加額(株)	10,603	28,111
(うち新株予約権(株))	(10,603)	(28,111)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	潜在株式の種類と数 2021年及び2024年発行分の ストックオプション 新株予約権 630個	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	20,131,698	21,922,377
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	2,396,260	2,438,915
(うち新株予約権(千円))	(3,629)	(2,793)
(うち非支配株主持分(千円))	(2,392,630)	(2,436,122)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,735,438	19,483,461
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	12,884,679	12,694,679

(重要な後発事象)

該当事項はありません。